

12 ⑨ ロジカルに伝える図解表現講座

～ あなたの企画資料の伝達パワーが段違いに増す！すぐに身に着く必見の技術 ～

【講座のねらい】

様々な情報から伝達すべきポイントを論理的に整理・集約し、分かりやすく伝わる資料編成とビジュアル表現・図解表現のスキルを学びます。

【受講の効果】

- 論理的思考や問題解決思考に基づいて、伝達力の高い資料を作成できる
- 図解発想を駆使し、ビジュアルに描く技法とテクニックの数々を身につけられる

◇日程・会場等

- 日 程：平成28年9月8日（木）
- 会 場：県セミナーパーク 103研修室
- 対象者：全職員
- 定 員：50人



こんな人におすすめ！

- 論理的な思考を活かして、分かりやすい資料をうまく作成できるようになりたい人
- 企画書等の見栄えをよくするビジュアル表現や図解化の腕を磨きたい人

◇プログラム（6.5時間）

9:00	9:15	12:00	13:00	16:45
オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ○伝達力・訴求力の高い資料とは（講義） <ul style="list-style-type: none"> ● 伝える目的は相手の理解の先にある ● 「解決志向」を反映する ● 見すえておきたい2つのゴール ○資料の「構成・ストーリーづくり」の基本（講義・演習） <ul style="list-style-type: none"> ● 資料を構造化する5つのポイント ● プレゼンで伝えるときの黄金フレーム ● 全体の構造はピラミッド型で構成する ● 1枚（1論点）の中の展開の大原則 	休憩	<ul style="list-style-type: none"> ○魅せて読ませる！ビジュアル表現テクニック（講義・演習） <ul style="list-style-type: none"> ● 注目を集める「タイトル」の描き方 ● 理解を促す「レイアウト」の技術 ○資料内に「図解」を採り入れるポイント（講義） <ul style="list-style-type: none"> ● 「図表」は主張を支える根拠として作図する ● 「チャート（概念図）」を描く基本ステップ ● 「グラフ化」の3つの工夫と特殊な視覚効果 ○グループ演習：「図解資料」の作成トレーニング 	アンケート記入

【講師】

マーケティング研究協会 顧問・講師 松田 洋祐

